

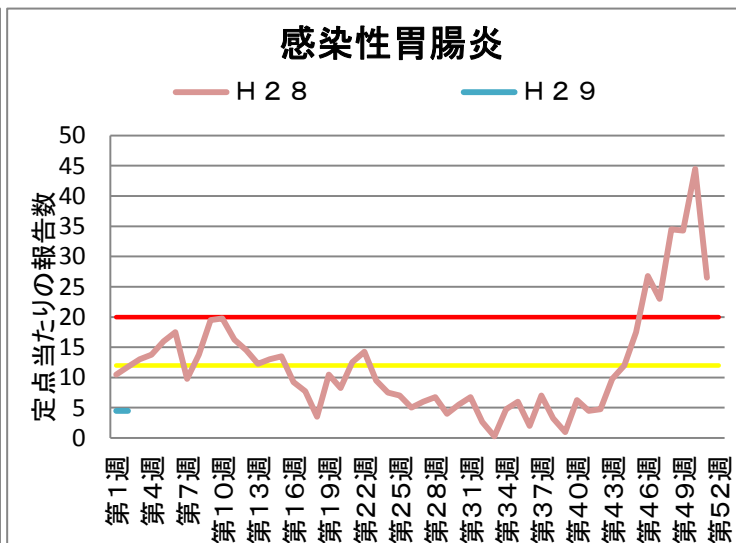
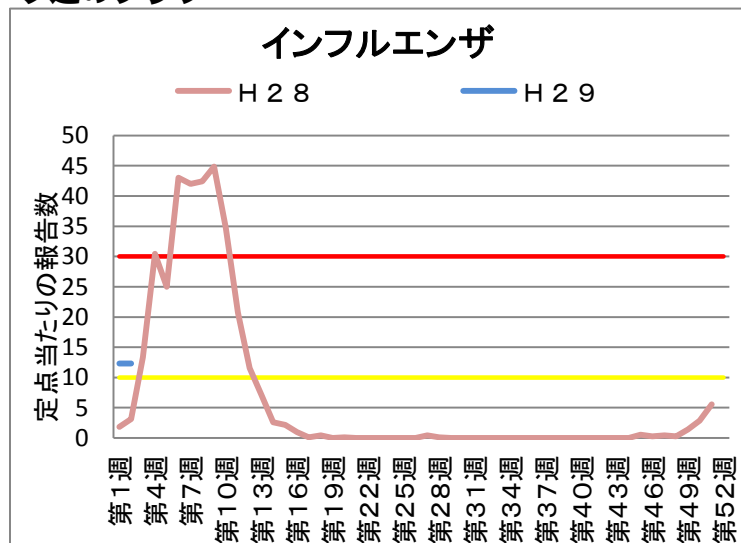
乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (小児科定点、インフルエンザ定点)

第 1 週 平成29年1月2日 ~ 平成29年1月8日

今週のコメント

- インフルエンザの発生状況が、定点あたり報告数が12.29に達し、注意報レベル(定点あたり10)を超過しました。
- 年末の時点で国内のインフルエンザウイルス検出状況は、ほとんどがAH3亜型の検出となっています。
- 今後、更なるインフルエンザ流行の拡大が予想されます。手洗い、うがい、咳エチケットなどを心がけ、乙訓地域での流行拡大を防ぎましょう。

今週のグラフ



* 赤線は流行警戒基準値です、黄線は警戒継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	12.29	手足口病	-
RSウイルス感染症	-	伝染性紅斑	-
咽頭結膜熱	1	突発性発しん	0.5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.25	百日咳	-
感染性胃腸炎	4.5	ヘルパンギーナ	-
水痘	0.25	流行性耳下腺炎	0.5

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

参考資料等

報告週対応表

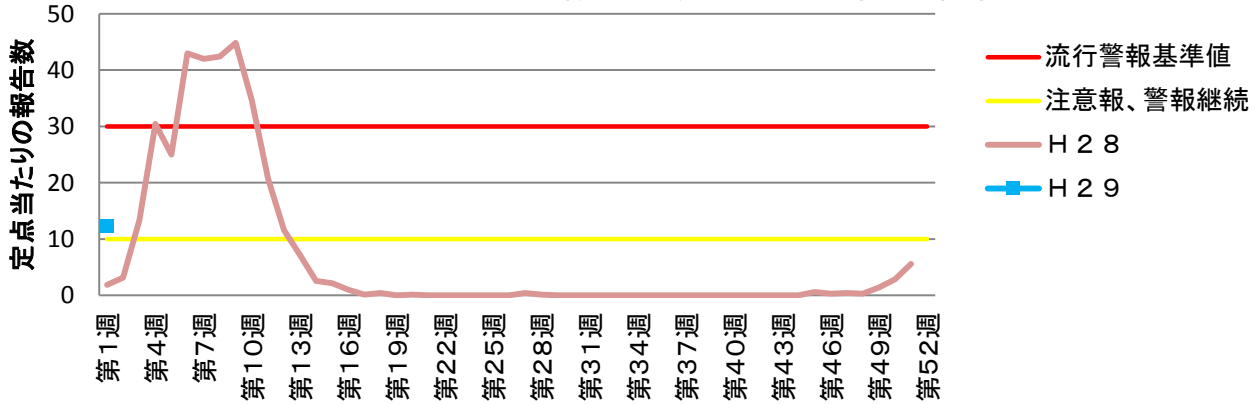
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

警報・注意報基準値の説明

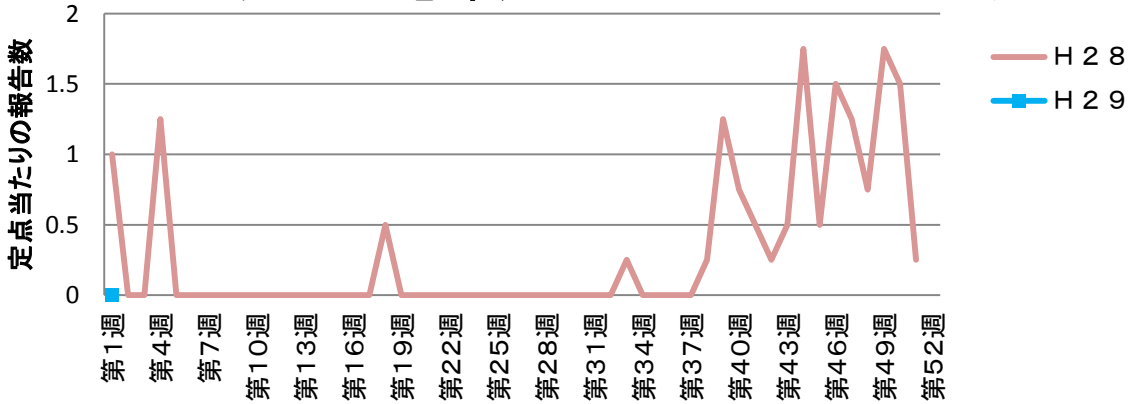
<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide03.html>

定点報告による各疾病の推移

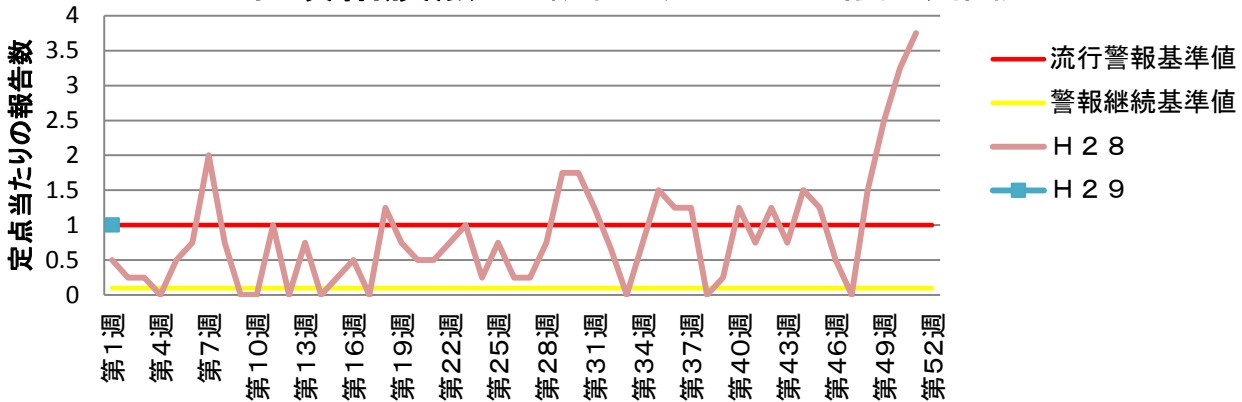
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



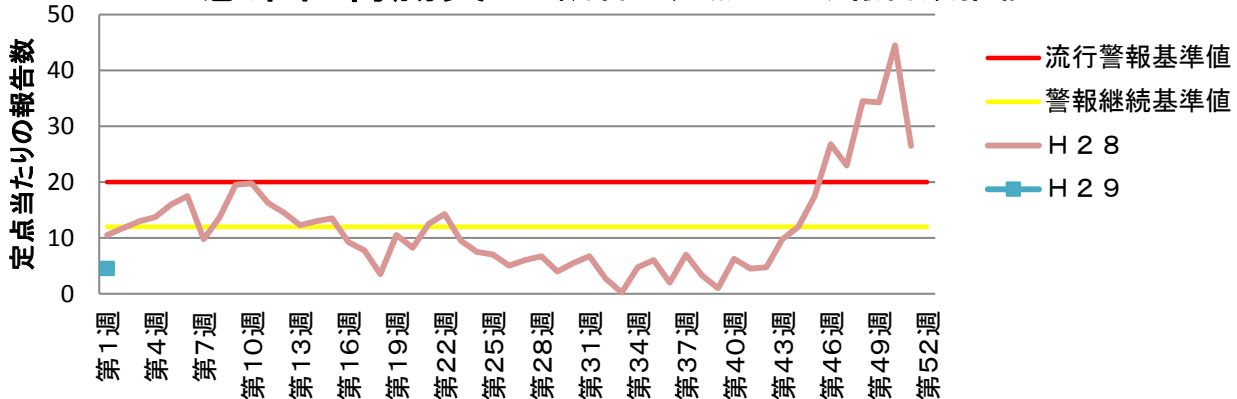
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



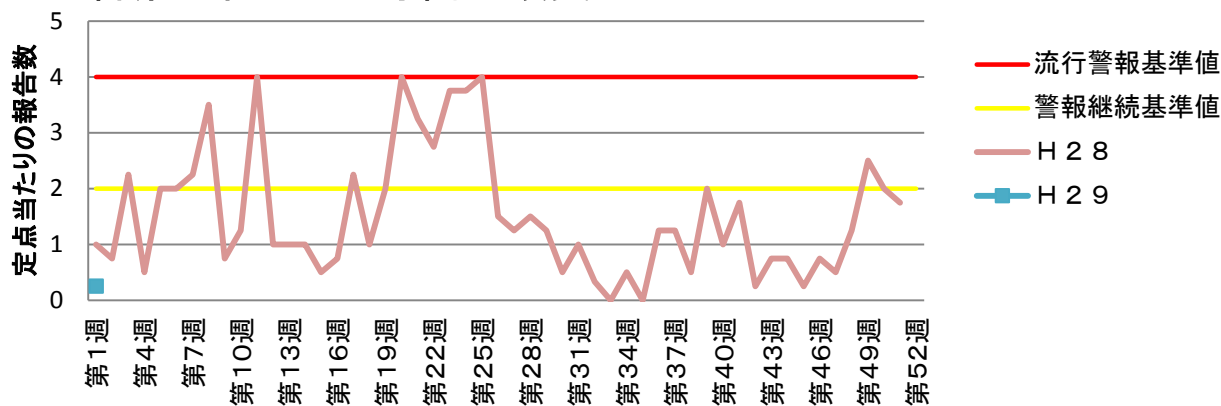
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



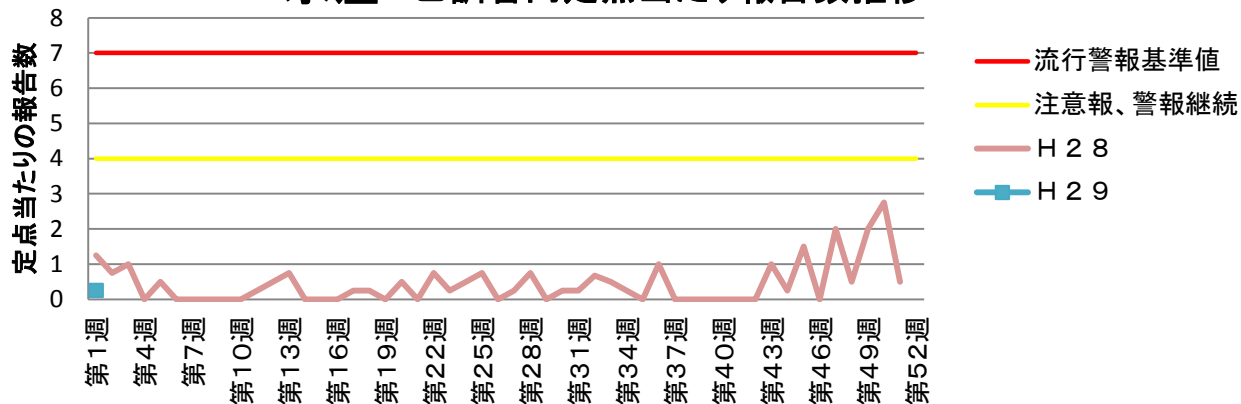
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



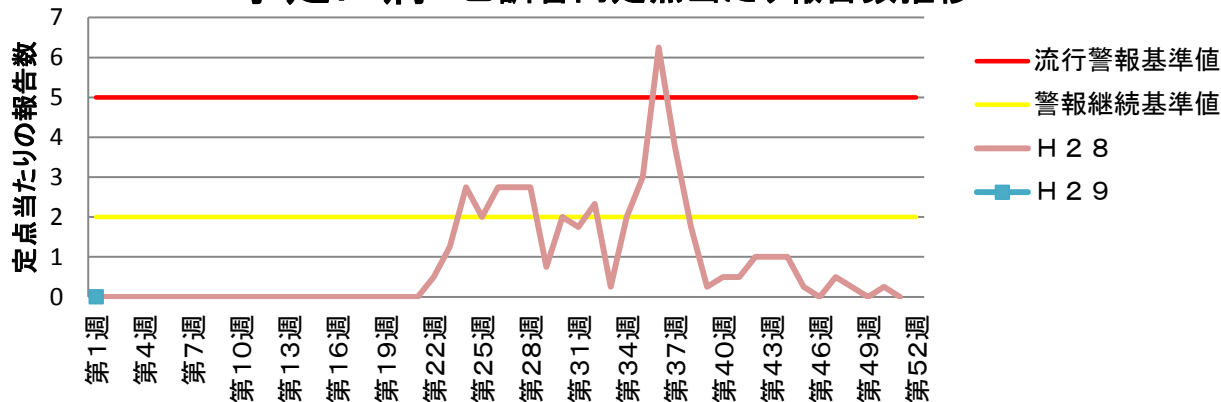
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



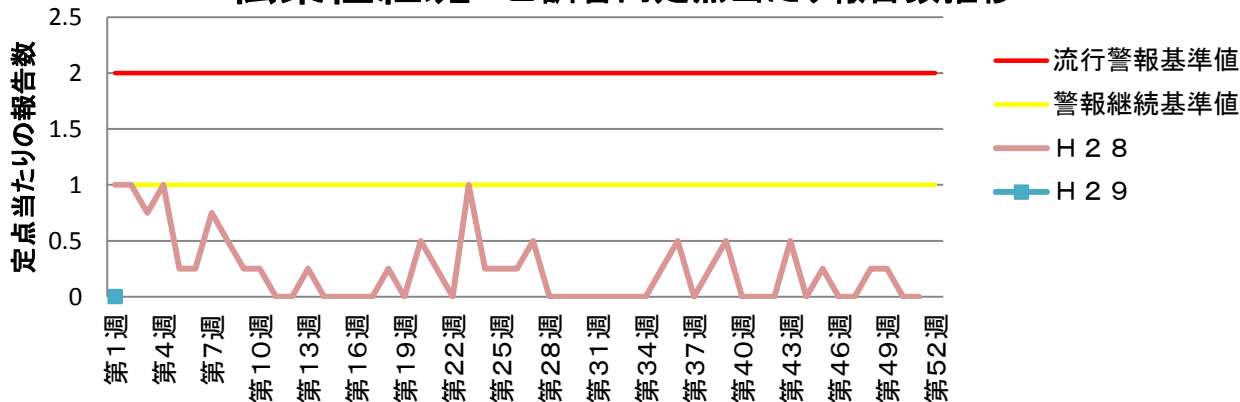
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



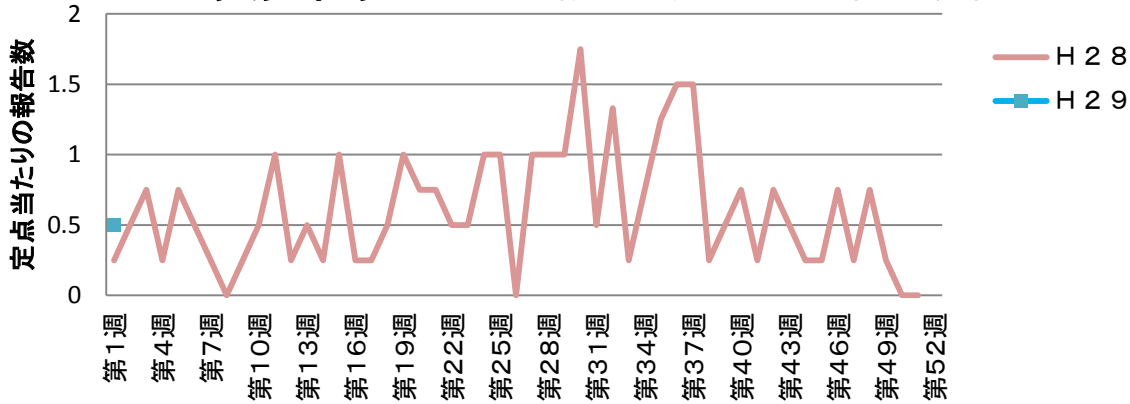
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



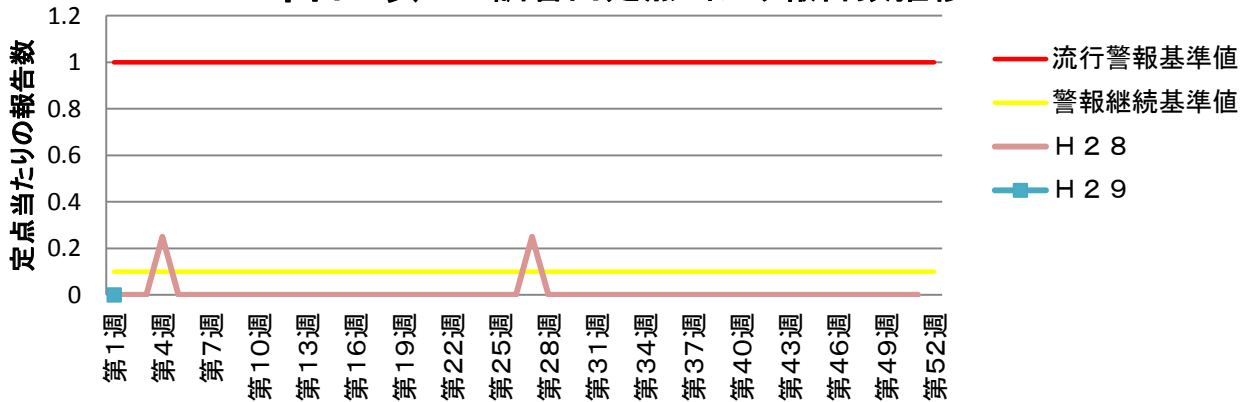
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



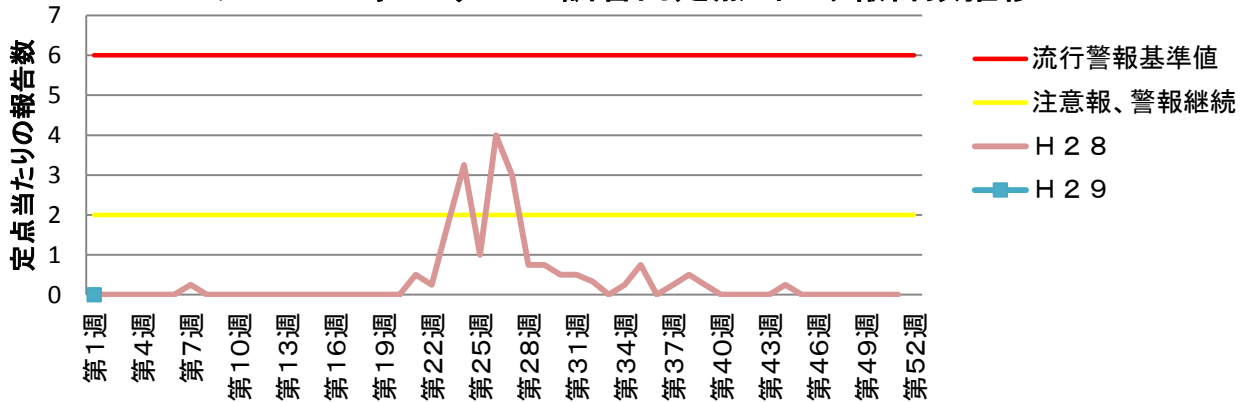
突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

